

現在決定してあります。舗装の補助は現在止めてあります。昨年来指定寄附。申しありあつた牛浜の道路は部落にありて既に寄附金の用意がある。早く実現して欲しい。考えます。

その他に中學校より都市計画街路に通ずる新設道路。銀座通りから牛浜の街路に通ずる。旧青梅街道。この途中の問題。牛浜の市界の熊川駅の東の都市計画街路につける踏切。これは都と県と許合して近く著工の運びとなり。それについて現在補助道三子線踏切のつけ替等も考えなくてはならぬ。農道等についても自下補助金が得られるかどうか。沿岸事務所と接洽してあります。その他についても宜しく協力をお願いいたします。宮下橋り改修については補助金の要望書と申してあります。かまだ決定してありません。

社会施設等について。竹富住宅についてはいり間決定されたように。本年二十一年を建設する予定で。三、四候補地をきめてあります。かまだ本格的に進んでいないので。寒くなるまで建築に要彩盤がある。すすのて。成り早くこの秋にはとりかゝりたいと考えています。

保育園幼稚園について。現在収容してないのて保育園をいくつか。と云う声もあり。将来の問題ですが。建設費等は。県の補助もあり。この獲得には運動も必要となつてくるが。このやうな事も推進したい。

保健紅土賣の關係で。伝染病院組合については。今町穂穂町が加入して。福生町村瑞穂。奥多摩の四町で全管してあります。実際下面の運営は福生病院に全管を委託してあります。これは入洗費の安さ取さめによつて実施してあります。汚物処理場では。こゝでは完全な補修が終りましたので。家庭から

あるものだからでも五名と限り厳守してやってやさないと思つます。尚水洗便所等も多く処理しきかないものについて他町村と協同して大きな処理場をつくりたいと云うので話し合つてあり。既に汚物処理場を協同でつくることは一度してあります。八ヶ町村全部一ヶ所ではどうか。三ヶ所併のおかよいいのはないかと云う意見も出て、目下相談を始めつてあり。来年は何とかな實現をいたしたいと考へます。

塵芥処理場のつくり方は現在田村建設でやっているのを現在何で使つてやつてあります。田村建設としてもあるを全部手放すにしても出来ないで、おたゞ引渡すまでいつていません。最近の話だと新しい考の汚物或は塵芥の処理をやりたいと云うことも申しつてあり。ぐくみ解行しては現在の施設も使用してとんとんぐくみと云うてあります。ぐくみはぐくみで現在の塵芥の処理をいかにあります。

集める方法について現在研究してあります。が塵芥と厨芥をどう別けるか、と云う点又、おトサ等を集めてやると云う点にツいてもやはり個別に集めることになると、かなり車でないと入れない点もある。で、或所から或所に集荷場を造つてやると、集荷にツいてもいさぐと検討してやるわけがあります。近ごろ諸師もあつて向エツてやみたいと考へます。

産業関係では、新農村建設指定村になつてはどうかと云う問題で昭和三十一年より、農業を主体としているところから順次やつてきてあり。福島、松原等は比較的エクトの少ない町村が残つてあります。この指定について、支那農業関係者に集つて載さ意見で聞けたが、色々の施設について、おかうにく五割の補助金があり、これによつて農家が潤うなり是非指定を受けようとして協同施設等も造つたうどうかと云う意見が多かつた。これは来年度の指定となるが、お金だけはやると云うこと、関係

者の希望——というので調査をやりたい。

先般請願のあった富士見通りをカチについて建設委員
員会によりて建設費の二割を補助すると云う方針が決つ
ております。

その他の施設で自治会館が大きな問題であり、これは最
初に民館と云うものであったが公民館と云う名をすては補助金
が得られず、たま／＼北多摩自治会館をつくったとき、
その補助がとつたので、西多摩自治会館から補助金がと
れたら、つと云うので運動した結果七、〇〇〇円と云う補助金が
都に決つてゐる。各町村よりの協力も得て三、〇〇〇円位のを費
がまゐってくるので、腰をかねて千人入る程の集会場を建設
する。構想で建設委員会と——も村の飯能の施設を見学し
いろ／＼検討して自下建設は八、〇〇〇円程のものも考へ
ております。土地の関係について一部一戸建てが難行——

ておりますが、地味議員の御協力を戴つております。おま
決定願までいつております。至急申込を確保して若手
なにと云う、なほ、この補助金の関係もある。急ぐな
つとまゐります。色々な点より御協力を願うものであ
ります。

部落会館について、本年は非常に希望が多く、既に南には
立派なものがある。鋸木戸、武蔵野、おや、にも／＼計
画があり、規定により二割以内の補助を要することによつて
おります。

先般該項のあった郷土館について、は認務委員会に委託され、
おまに詰論はありません。

以上の概算について、の説明であります。が、併持別会計
について、は益質屋、市民健康保険は別段説明の必要はあり
ません。

水道については先般議決建設の計画も四月で買収を
完了しました。八月から現場で運営に移ります。

水道起債については自論見事によると二年目でありま
す。ところが昨年八月末に認可されたので既にその時は起債が決
定したあとであつたのであつた。本年も再三都に行つて
頼んでゐるが額はすいのたという話であります。何故かとい
ふと、或程度年度を超過したもののについては、或程度の金額でそ
の仕事を促進しないと仕事全体がうまくゆかないの、その
うに重宝を置くので初めて入る関係については起債が
少くなるというものであります。

今年一昨年より一昨年は昨年は自力で一本井戸を掘つてい
るのでその努力を認めて欲しいといふか、福またり、そのほか
か、と云う地方課長の強い意見であります。本年は大や
に起債を得るのは難しく、羽付に於ても本年三月許可

を得てゐるので入るものと思ふが、初年は少いと聞いている。

従つて拡張計画としては新しい配水池を造つて、全体的計画をや
るには一千万以上の金がかかるが、一千万は、エも文法に
か決定してゐない。配管の延長についても加算、能力地より早く
やつて欲しいといふ要求も強く、然し、その間に費用については僅
かであり、加入金、積立金の費用で延せるところは延せると思ふが
多額の費用を要するところは困難であり、加入者を多く集まつて、或
けい、おまると思ひます。

と、畜場関係では冷蔵庫が完成し、機能はよいが、利用者が少く
聞くと、うに、と、現在豚肉等がひびく、冷蔵庫を利用す
る時期が、ないといふ。浄水装置は、三、四月の決定
を、載せたが、稍、見直し、若干の手直しで、竣工する過程であ
り、冷蔵庫と共に竣工式を考へてあります。

予算関係は以上の通りです。別冊に青梅線五日市線関係に

五月市 観衆化の教室が、ちや大日、青梅課の複線が、大億五千、田
かりま、下、か、こ、水、さ、引、度、け、こ、水、さ、な、ら、日、下、速、工、事、と、始、め、る
と、う、こ、と、で、福、生、村、島、向、は、九、月、初、ま、東、青、梅、向、は、十、五、月、東、
青、梅、青、梅、向、は、十、一、月、く、ら、い、か、り、ま、下、

七億の鉄道利用債については半令都として半令を地えでもと
うと云うことであります。三億五千万円を如何にするかにつ
いて、園田工業が石灰を運んでゐるえが日本鋼管、アサセメントであ
り、この三社に対し三億五千万円も持つて呉れと云う申入れをい
た。三社は別々に訪問したが最近の町会によると未開中に三社
が合つて相談をすると云うので、どの程度もつて貰ふのか
あとの関係は地えでもと云うことになりそうです。

鉄道公債は年利六分七厘、十年償還となつております。

す。坪玉銀行と交渉してた結果は七か五丁位でないと引受け
ない。とうのが五丁六丁は利を神鈴の必要があり。一億についで五
千万程なとなりす。沿線各町でこれを合組になくはなう
ず。先日青森線五日市線改善期成同盟の会議あり。引受けるとい
と、一丁一日も早く工事に着手するよう。昨日代表者が都に対
し経過の説明をうけています。

又、美の砂利線は本年中に廃止されるので、町に払下げてもらって道路とするよう運動してみたい。

以上概ねの要綱
を説明したか
細部については
質問にとりお答
えいたいたい。

十分向休謀一可

休
甜

一談長
再問
いふ
ま
あ

一才三番
補助金、或は起債等により中央に対する連絡が不充分ではな

いか、これについては都議等を通じて事務的な面ばかりではなく町長の考案において先般一々載りたい。これは地中央の町長等より来る場合は双方を繋ぎ合わせて歓迎し、外部的には都議を通じて先般の話し合ひを促して載りたい。

市部部、奥でヤミ小売販について先般町長の説明もあつたように基地交付金等により是非早く見成させて載りたい。又冷蔵庫について現在利用が少いというが業者に対する反響がな結果もたつていふので非常に効果的であらうと考へます。町長府に於いても大きな転換期であり町長も、勇気決断と要望します。

一才十番 私も山下議員と同様の考案をもつてあります。私自身としても私見は持つてあります。が町の根本的な方針を定める段階にきていふと思ひます。現在隣接の昭島市は工場街を中心として商店街、住宅街を合理的に配る備するところなので工場誘置

運動を起して三年になり、理事者、議員、学識経験者による工場誘置

置特別委員会が設置され既に三つの工場誘置が決定し、市の今後の方針は、はつきり町長は決まっております。

町長、秋多はその環境から考へようとは出来ないが、瑞穂、羽村においてこの点では苦慮してあり、羽村町において既に一町村によつて首都圏の市街地開発の指定を受けようとして、熱意をもつてあり、秋多町としてもほう大な畏れも持つ、合併や村の難しさをあつても積極的な動きを示してあり、我々としても住民に対して何等かの形を示さなくてはならないと思ひます。

先般山下議員の申し述べたように道路の関係、或は水道の関係について補助金、起債等について、これは日々理事者に課せらるべき大きな仕事であり、然しこれと年々こぞくの手配やより、五年前或は十一年先の町の状況並に今の特殊事情を先般考へて町長の根本を如何にすべきかが、全然のうかにあつていない。

町でも小ではありふたこともなく、議員として聞いたことか
今こそ重要な段階で、半年、或は一年先に延すことは
非常におかしいことなので、ここの根本的な問題について、或は幾
を救済する等、即角意願したい。これについて町長、助役も多忙で
あり、事務的な面では課長等に委任して処理するよう、課長
次第におまゐるような大やな考案をもって戴きたい。

（水）

下水道について大やな計画の説明もなく、道路の関係の色々な運
動過程の報告もなく、私としても現任の福生町でも如何なる方向に
してゆくべきか、関心として、福生町として隣接町村と合併
して市制も早急に実現すべきこととは、市民自体が理解中
者も考えていると、存じます。福生は飽くまで消費的形態にと
なり、羽村、秋葉も同一の市として、工場等を誘致し、山下議員
の申されたような経済的な面に対処してやねなくてはならない。
水道の配管の施設について、先程の町長の説明も聞くと、新は

町としてこの立場でないと考えます。その水は加入金をケル、は引け
ない、と云うようなこと、であります。町自体、水道事業として、は
大きな計画に基づいて実施しているもので、羽村町と接するよう
将来大きな関係をもつような世と、その要望に対しても、何か予算
からいかにおまゐると云うようなことでは、どうにもならない。

加入者の申入割等は、爾前に水道課長等に調査させ、何とか
おまゐると云うようなもの、実は、たゞ町長の考案として戴きたい
（五）新加入者あり、（五）万月の加入金で、（五）万月の配管を、し、よう
と云うことは町長の考案ではない。どうか現在の町長、よう考案
は改めて戴きたい。よく、その地域の定住と調査をして、住民の要望に
応えるような町長の考案を、おし、戴きたい。

（六）町長、町会、ミ名から意見が来たか、町の形態から消費都市、或は住宅
地として、大きな発展がなされる、なくてはならない。ミに考えらることは
、首都圏の衛生都市として、工場の適地があるか否かについて、大

なものは出来ない。交通機関についても早く復讐に——ならないと、
た関係のもみ入り難いという事もあり、交通機関の関係土地
の価額、実等という、の問題があります。

羽村町には、工場を誘致したいというので、整頓してやって
あり、その結果農地が少く、許すにやらないという、こと
首都圏の市街地開発や、に指定された、と農地転用が、未
なっている、この方面に、運動——あります。先頃首都圏が
う人と呼んで調査——た、とう、では、土地の代金は、4月程、なと
——もう、たい、と、う、こと、であります。これを、工場敷地と——
造成すると、坪当り、34月程度、となるので、これを、以上、では、工場誘致
の意味が、なくなるので、とう、でも、4月程、な、にあ、さ、な、たい、と、う、
意向で、仲々、骨が折れるが、何とか、まとめた、いと、う、つ、あ、り、ま、う、た、
首都圏、では、広い、範囲を、調査——最適の、場所、かと、な、か、と
とう、結論、と、あ、り、たい、。初生、から、青梅、の間を、調査——と、結論

と、あ、す、には、本格的、調査が、必要、と、ある、と、う、こと、は、。初生、の、一部、が
入り、得、るか、と、う、問題、もあり、関係、方面と、接、渉——、や、き、な、い、。
田村、議員、の、将来、の、町、造り、を、如何、に、す、るか、と、う、事、について、
私、と、——も、考、えて、あ、り、ま、す、が、こ、こ、や、う、方、向、に、進、む、ん、だ、と、う、
強い、考、え、も、つ、必要、も、ある、と、思、う、ので、更、に、掘、下、げ、た、考、え、も、も、う
たい、と、思、い、ま、す、。

水道、関係、について、は、な、る、べく、早く、全、て、に、晋、ぬ、いた、い、と、考、え
るか、と、う、年、計、通、が、年、次、計、通、り、進、め、ら、れ、は、結、構、と、あ、る、が
起、債、が、伴、つ、て、や、か、な、い、と、う、事、で、困、難、が、あ、り、ま、す、。配、管、の、延、長
と、な、つ、て、は、地、主、者、も、人、ご、も、多、く、つ、く、る、よう、な、効、力、を、願、つ、たい
こ、こ、に、つ、つ、は、一般、会、計、か、う、ど、の、く、ら、い、負、担、を、来、る、か、更、に、管、を、延、長
する、こと、に、つ、つ、最大、の、効、力、を、——して、や、き、な、い、と、考、え、ま、す、。
最近、か、か、う、配、管、を、延、長、さ、す、が、あり、全部、一、緒、に、は、あ、ま
ない、ので、地、主、の、協、力、を、得、な、か、う、け、全、体、に、晋、ぬ、で、き、る、よう、な、効、力

「フヤキ」たい

「カ十三番」町の将来について現段階の「見通し」として大きな総合計画と云
て、やがたふくはならない。

四日程の「取」に某議員から、昭島より「都庁住宅の東の山林
にまゝ製紙が工場用地の買収にいかうか」と恐らく「酒類」の「ま」と思
うが未成立に移ったと云う「話も知っているか」と云われ「忽ち端
理者」議合としてもうけさ程度も知っている位と思います。

これにおいて「考へよう」とは工場地帯をつくるに對しても下
水道計画も造らなくてはならないと云う、基本的な町造りに
基いて「中」の「なり」と大きなものは「ない」と云うことが云えます。

この「都庁計画委員会」に於ておれば又何と進め方もあつ
たかと思ひます。しかし「自体工場誘致」に進んだと云う「考へ」が「強
い」はもっと「文」が「進んだ」と思ひます。

次に「英資金」について「橋本教育長の「増成」が身を語ったので

もの「あります」が、その時の計画によつても長い間、うらなうては「資
金も集らず」何の「機会」も「つ」けて「や」つて「や」つてと云う「申合」が
あり「ま」だ「現在の「暗」り「世」相から「つ」て「大」なり「小」なりの「政治家」と
「つ」つ「考へ」なくてはならないが、昨日の「読売新聞」によります。と
入「ま」うては「商店街」の「協力」を得て「奨学金協力会」が出来「百田」の「買物
を」すゝと「五田」の「資金」を「協賛」することになり「ニ」も「資金」として
「奨学資金制」な「も」を「確」立「す」ると云う「記事」が出来「あり」ハ「ニ」も「よ」つて
「気」がついたもので、色々な「角度」から「検討」して「実」施に移す「よう」な「要望
い」ります。

「水」から「教育」上「奨学」の「大」き「防」止について「関心」が「お」わ「わ」て「あり」ます。が
「水泳場」の問題について、十「河」内「ダム」が出来「て」「堰」を「切」つて「あり」ます
が、河内から「福」まで「七」時間「で」現在「最」速「四」〇「分」の「水」が出来
「あり」ハ「水」が「冷」く、その外「小」河「内」の「せき」を「切」ります。と「四」〇「分」の「水」が
「増」すので「非常」な「危険性」が「伴」います。

現在五川の方に於ては水泳中溺死する者が多く新庫にのつて
おりますが、ニ小は対岸の女災視あふない問題で、永田橋の上流
に簡易なプールのようなものも造つてあります。が、ニ小も冷たい水
が流れて危険であり、P・T・A等でも交替で監視をもつてお
ります。ニ小については町おにも依頼文書がきて、助役はつてあり
ますが、何と一時間も四時にナレニと鳴らして警告するようにな
っております。が、この対策と併し、行つて更に来年なあたり
からプール施設を行つてもらいたいという要望もいたしております。
プールについては教育優先の五場から多摩川の辺りであつても
必要は充分あるもので、昭島市でも既に造つて了つた施設を
造つてあり、教育優先の立場から充分父兄の五場を吸んで必理
して載さたい。

【カニ番】 唯今の田村試量の御意見のうち四〇五。七は何秒か、何秒と
七ぼう大なる水量にはあり、充分留意——なくてはならぬ。

それからニ小に周遊——オミ小學校の敷地について基地の機械力に
より日米協同では事が進められつてあり、理事者が冬腰を入
れつやり始めた結果と考えます。然し、現在基地のほう大な施
設に対して、基地交付金が現在一五〇〇万円くらい予想されますが、ニ小
については積極的に陳情、諸現等と実施して大巾な増強に努力願
いたい。又米軍の使用する道路についてはこの整備について
積極的な協力の得られるよう強く要望したい。
又プールの問題については一度に全部造ることは難——いので
年々一つずつでも造り上げていくなうかなうない。

これについては基地内に五ヶ所なプールを利用できるように日米親
善の立場から申し込を行つてもらいたいと思つます。

どうした観望に立つて、基地依存全消の脱却につきますし
ても調達や等について一層の努力を要望いたします。

【カニ番】 町長の観望も聞いています。と年々の一歩を既に過ぎたの